

2024年7月31日

各位

株式会社三井住友銀行

株式会社浜屋に「人的資本経営推進分析融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、株式会社浜屋（代表取締役：小林 茂）に対し、「人的資本経営推進分析融資」を実施いたしました。

「人的資本経営推進分析融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業の人的資本経営に関する取組や情報開示を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の株式会社浜屋に対する評価結果は、人的資本経営において一定の取組みと情報開示を実施されているとの評価となりました。

人的資本経営の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

- ① 持続的に企業価値を向上させるには、トップダウンでのアプローチに加え、従業員の自律的な取組みも重要となりますが、貴社は、「改善提案委員会」や「社内コンペ」を1ヶ月に1度以上の高頻度で実施するなど、従業員の創発的な場づくりを積極的に実施されています。
- ② 人的資本経営の高度化に向けては、従業員の職務経歴やスキルの一元管理とそれを基にした「適所適材」の実践が欠かせません。貴社では、スキルなどを単に管理するだけでなく、それを活かした異動・配置を実践されています。
- ③ サステナビリティレポートを毎年発行し、働きがいのある環境づくりや、多様な人材の育成、障がい者の活躍に向けた具体的な取組みを開示しておられます。

三井住友銀行では、「人的資本経営推進分析融資」により、お客さまの人的資本経営への取組を、金融を通じて支援してまいります。

<ご参考>

※1 人的資本経営とは

人的資本経営とは人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方を指します。

以 上